

# 北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2014.09.No205

9月号

## 目次

子どもたちに建築士の魅力をアピール!...1
第3回 北海道建築士会会員作品の紹介...2
道士会の動き...4
実行委員会報告...5
[総務・情報]
青年・女性の窓...6
[青年委員会]
支部だより...7
[北見・留萌・斜里]
information...8

URL <http://www.h-ab.com/>



## 子どもたちに建築士の魅力をアピール!

青年委員長 針ヶ谷 拓己 (札幌支部)

「建築士」という資格や職業、果たして子どもたちに人気はあるのでしょうか・・・。

職業の人気ランキングをインターネットで検索すると、様々なランキングを見つけることができます。「高校生が就きたい職業ベスト10」では、1.公務員 2.教師 3.看護師 4.保育士 5.技術者 6.建築士 7.医師 8.薬剤師 9.事務 10.芸能人 となっており、「建築士」は6位と、人気の高い職業であることがわかります。ところが、「小学生の将来就きたい職業ランキング」では、残念なことに「建築士」は20位以内にも入っていません(1.スポーツ選手 2.警察官 3.運転士 4.憧れのヒーロー 5.消防士 6.お菓子屋 7.パイロット 8.医師 9.職人 10.大学教授)。

高校生が就きたい職業に求めていることは、やりがいや安定志向などの現実的なものに対し、小学生は、夢や憧れ、普段の生活に触れ合っている職業を選んでいるようです。

私としては、この小学生たちに、「建築士」に対して、夢や憧れを抱いていただけるような活動が重要であると考えています。青年委員会事業は、会員のスキルアップや仲間づくりといった内向きの活動がほとんどですが、7月1日の建築士の日を記念して行われる「建築のお仕事体験イベント」は唯一、一般市民(子どもたち)を対象にした外向きの活動です。今年も6月21日(土)・22日(日)の2日間、新



さっぽろサンピアザ光の広場にて開催いたしました。

来場の子どもの中には、①ブロックで「まち」をつくってみよう ②おりがみで「たてもの」をつくってみよう ③すんでみたい「お家」をかいてみよう ④パズルで「お部屋」をかかんがえよう という4種類のお仕事を体験していただき、お給料として、イベント通貨「チーク」を857名に手渡しました。子どもたちはそのチークを手に、会場内の駄菓子屋でお菓子やおもちゃなどの買い物を楽しんでいただきました。

また、設計を行う建築士の魅力を伝えるべく、「建築設計実演」というパフォーマンスも行いました。2人の建築士が住宅のプランを即興で作り上げるもので、同時に内観パースも描いています。

建築士の仕事は、お客さまの夢を叶え、形に変えるクリエイティブなもの。設計から竣工まで、多くの難問や苦労はありますが、最後にはお客さまから感謝の言葉を頂戴し、達成感とやりがいを大いに感じることができる魅力ある仕事です。お子様のいらっしゃる会員のみなさまには、是非、建築士の仕事をしている姿をお子様に見せてあげて、その魅力を伝えていただきたいです。

青年委員会では今後も「建築士」の魅力を子どもたちに伝えていくとともに、建築産業界を取り巻く問題点への取り組みも進め、建築士(会)のブランド力アップに、貢献していきたいと考えております。





写真：上／外観 下左／待合室 下右／処置室

## そらいろこどもクリニック

設計施工：佐藤 栄司（札幌支部）  
ミサワホーム北海道㈱デザイン室

〈建物概要〉所在地：札幌市厚別区  
建物用途：診療所 構造規模：木造 地上1階建  
延床面積：150.92㎡ 建築年：平成25年6月

設計の意図等：居心地のいいおうちを・・・  
ご家族とコミュニケーションを大切に、地域に密着した心のこもった医療をめざしたクリニック。絵本に出てくるようなやさしい平屋の屋根の美しい建物。内部は、ナチュラルなインテリアで落ち着いた空間が子供の気持ちを癒してくれます。ゆったりとした待合室・隔離室の配置・ベビーシート付の広いトイレ・授乳室と患者主体の設計。駐車場計画も女性に優しい広めの配置と緑の植栽を配した外構計画としました。

## 「夢を育む家」A邸

設計監理：川勝 美由紀（斜里支部）  
かわかつ建築設計室

〈建物概要〉所在地：斜里町  
建物用途：専用住宅 構造規模：木造 地上2階建  
延床面積：154.03㎡ 建築年：平成25年7月

設計の意図等：建築主は、農家の後継で新婚さん。入居時には、子供さんが生まれるという事でした。子育てがしやすい事。将来家族が増えること。洗面から勝手口迄の動線に余裕を考慮しての設計。子供さんの成長と共に、健康で幸せに暮らせるよう！屋根の延長線上に輝く☆彡に願いを託しました。



写真：上左／南側外観 上右／東側外観 下／平面図



写真：左／待合室 右上／受付 右下／内観

## 小六歯科内装工事

設計デザイン：後藤 朋恵（札幌支部）  
cocoroto-design（ココロトデザイン）

〈建物概要〉所在地：札幌市中央区  
建物用途：歯科医院 構造規模：RC造  
建築年：平成26年1月

設計の意図等：お施主様から明るい内装で、お掃除しやすくとの要望がありました。テーマを「Like floss silk」（真綿のように）とし、内装仕上げを全て布団張りのイメージで仕上げました。受付カウンター壁面は、タイル（名古屋モザイクTABU）。ひし形クッションのようです。他クロスもすべてひし形クッション柄です。光の加減で壁面の凸凹感がでるのが院長先生からお気に入りと言われました。乱雑になりがちなインフォメーション等をカウンター上のデザインBOXで見た目もすっきり収納にしました。お施主様が決められた待合室椅子に合わせてオレンジをアクセントカラーにしました。（原文抜粋）

## 真宗大谷派 旭川別院

設計管理：前田 高志 (旭川支部)  
株式会社設計事務所

〈建物概要〉所在地：旭川市宮下  
建物用途：寺院（本堂棟） 構造規模：木造 地上1階建  
延床面積：758.17㎡ 建築年：平成26年3月

設計の意図等：旭川別院は敷地23,600㎡内に本堂、大門、鐘楼堂、納骨堂、門徒会館、幼稚園々舎を有する施設です。本堂大門は大正9年に建立され幾度か修復され建立当時、東北岩手県の気仙大工花輪喜久蔵にて設計・施工されました。寺院の記念事業として、地元施工業者と気仙大工の継承をされている岩手県大船渡市の堂宮大工8人の手により耐震化及び建立当時の復元を完了することが出来ました。調査より5年を経て、内部荘厳も立派に完成し本年6月中旬大法要を厳修され事業の全てが完了しました。修復時期が東日本大震災の平成23年であり非常に困難と思われましたが全企業の協力で成就となりました。  
(原文抜粋)



写真：上左/本堂外観 上右/大門外観 下/作業状態



写真：上/外観 下左/エントランス 下右/リネンサプライ工場

## 株式会社 特殊衣料 工場・社屋

設計監理：針ヶ谷 拓己 (札幌支部)  
岩倉建設(株)一級建築士事務所

〈建物概要〉所在地：札幌市西区発寒  
建物用途：工場・事務所 構造規模：S造 地上4階建  
延床面積：3507.40㎡ 建築年：平成26年5月

設計の意図等：病院・福祉施設向けのリネンサプライ、清掃業務、福祉用具の企画・製作・販売を手掛ける会社。コストを抑えつつ、省エネルギーで快適かつ機能的な建物を目指し、お客さまを中心に、クリーニング機械メーカー、省エネアドバイザー、そして私ども設計スタッフが一つのチームとなり「みんな」で設計を進めた。建物の特徴は、①外皮の熱環境を受けにくい正方形平面とし性能の高い断熱仕様とした ②外装は断熱サンドイッチ金属パネルや断熱シート防水を採用し建物の軽量化とローコスト化に努めた。  
(原文抜粋)

## 日高中部消防組合消防署

主任監督員：亀田 誠 (日高支部)  
新ひだか町役場

〈建物概要〉所在地：新ひだか町  
建物用途：消防署 構造規模：RC造一部SRC造 地上3階建  
延床面積：2286.17㎡ 建築年：平成25年3月

設計の意図等：旧消防庁舎の老朽化に伴い、耐震機能を向上させた計画の建物です。建物は本庁舎棟と副棟の2棟。本庁舎棟は1階が車庫、2階が仮眠室、3階が事務所副棟は1階が車庫、2階から6階までホース乾燥棟及び訓練スペースという構造で、外観はガルバリウム鋼板外装を基本仕様としローコストなメンテナンスフリーな材料を採用しています。省エネルギー化の取り組みとして「LED照明」、「土壌蓄熱暖房」、「太陽光パネル」を採用し、通風採光等直接自然エネルギーの活用も合わせ計画されました。  
(原文抜粋)



写真：上/本庁舎棟外観 下左/副棟外観 下右/高機能消防指令システム

## 平成26年度応急危険度判定認定講習会のご案内

平成7年の阪神・淡路大震災において我が国で初めて実施された応急危険度判定ですが、この度の東日本大震災においても道内の判定士を含む述べ9千人弱の判定士により10万棟弱の建築物について判定が行われたところでした。

今年度も、下記日程で開催を予定しておりますので、皆様の積極的な受講をお待ちしております。なお、今回、更新対象の方へは直接ご案内しております。認定証の有効期限が切れている方、新規で受講希望の方は、各支部または本部事務局で配布している受講申込書にて本部事務局へ申込みください。（支部での受付はしません。）また、開催日が未定の会場については、決まり次第、本会ホームページにてご案内いたします。

受講申込書ほか各種様式は、本会ホームページ（<http://www.h-ab.com/>）からもダウンロードできます。

開催地	開催年月日	会場名	住所	定員	開催時間	備考(同時開催)
札幌市	平成26年10月7日(火)	かでの2・7大会議室	札幌市中央区北2条西7丁目	200名	13:30~15:30	
札幌市	(平成27年2月頃)	未定	未定	未定	午後	
函館市	平成26年11月20日(木)	渡島総合振興局 402	函館市美原4丁目6番16号	50名	10:00~12:00	
江差町	平成27年2月5日(木)	檜山振興局 301号室	檜山郡江差町字陣屋町336-3	50名	13:00~15:00	応急危険度判定机上訓練(15:10~17:00に実施)。
倶知安町	平成26年11月27日(木)	後志総合振興局 2階講堂	虻田郡倶知安町北1条東2丁目	50名	13:30~16:30	応急危険度判定机上訓練を含む。
岩見沢市	平成26年11月11日(火)	空知総合振興局 5階会議室	岩見沢市8条西5丁目	50名	13:30~15:30	
旭川市	平成26年10月28日(火)	上川総合振興局 3階講堂	旭川市永山6条19丁目1-1	100名	13:30~15:30	
旭川市	未定	上川総合振興局 3階講堂	旭川市永山6条19丁目1-1	100名	未定	
留萌市	平成26年11月18日(火)	留萌振興局 3階入札室	留萌市住之江町2丁目1-2	30名	13:30~15:30	
稚内市	平成27年2月5日(木)	宗谷総合振興局 保健所2階6号会議室	稚内市末広4丁目2-27	40名	13:00~15:00	応急危険度判定机上訓練(15:00~16:00に実施)。
網走市	平成26年11月21日(金)	オホーツク総合振興局 3階講堂	網走市北7条西3丁目	130名	13:30~15:30	応急危険度判定机上訓練(15:45~16:45に実施)。
室蘭市	平成26年11月12日(水)	胆振総合振興局 3階大会議室A	室蘭市海岸町1丁目4-1 むろらん広域センタービル内	50名	13:00~15:00	応急危険度判定机上訓練(15:00~16:00に実施)。
苫小牧市	平成27年2月5日(木)	苫小牧市職員会館	苫小牧市旭町4丁目6-6	50名	13:00~15:00	応急危険度判定机上訓練(15:00~16:00に実施)。机上訓練の問合せ先は胆振総合振興局です。(苫小牧市ではありません。)
浦河町	平成26年12月4日(木)	日高振興局 201号会議室	浦河郡浦河町栄丘東通56	30名	13:30~15:30	
帯広市	平成26年11月25日(火)	十勝総合振興局 4階AB会議室	帯広市東3条南3丁目	80名	13:30~15:30	
釧路市	平成27年1月27日(火)	釧路総合振興局 3階会議室	釧路市浦見2丁目2-54	40名	13:00~15:00	応急危険度判定机上訓練(15:15~17:00に実施)。
根室市	平成27年1月22日(木)	根室振興局 3階大会議室	根室市常盤町3丁目28番地	30名	13:00~16:00	応急危険度判定机上訓練を含む。

注)認定講習会と同時開催する応急危険度判定机上訓練、コーディネーター研修の詳細(申込)については、開催地の(総合)振興局建設指導課建築宅係へお問い合わせ願います。

### 道本部の主な委員会報告

#### ◆第2回 青年委員会

〈開催日〉8月9日(土)

〈議案〉

- 1) 全道大会(旭川大会)青年サミットについて
- 2) 全道大会(旭川大会)分科会について

#### ◆第3回 代議員選挙管理委員会

〈開催日〉8月21日(木)

〈議案〉

- 1) 信任投票について
- 2) 当選人への当選通知について

### 道本部の主な行事予定(9月)

- 5日 第4回理事会
- 14日 二級建築士設計製図試験
- 17日 第4回代議員選挙管理委員会
- 26日 (一社)北海道建築士会全道大会(旭川大会)  
青年サミット
- 27日 (一社)北海道建築士会全道大会(旭川大会)  
分科会・式典・基調講演・懇親会
- 28日 女性建築士の集い

### 平成26年度建築士定期講習受講のご案内

平成23年度に第1回を修了された方は、今年度が更新の受講年度となります。

本会が開催する定期講習を受講された方へは、北海道建築士会本部が主催する講習会を対象に受講翌年の3月31日迄有効な割引券(受講は1回限り)を発行します。(割引券は、定期講習当日配布します)

第三期		第四期	
開催地	開催日	開催地	開催日
北斗市	10月29日	札幌市	(平成27年)1月26日
室蘭市	11月13日		
旭川市	11月19日	釧路市	2月12日
札幌市	11月19日	帯広市	2月18日
		北見市	2月20日
		北斗市	2月25日
		旭川市	2月26日
		札幌市	3月18日
		苫小牧市	3月19日

※講習の詳細については、本会ホームページをご覧ください。

## 専攻建築士制度規則改正について

### 総務委員会

副委員長 鈴木 徹 (十勝支部)



(公社)日本建築士会連合会では、専攻建築士制度の規則改正(「建築士」6月号掲載)が行われました。大きな改正点として、更新手続きを簡略化し、審査コスト削減による申請料の値下げを行い、会員の負担を軽減し登録更新を促すことです。総務委員会では、この改正に伴い、小委員会を設置し、北海道建築士会の専攻建築士制度規則の改正準備を行っています。ここで、改正内容(会員に係わる事項のみ)について簡単に説明致します。

#### 1. 専攻建築士制度規則

第10条(登録更新)

旧)登録料6,000円(税別)(カード、バッチ含む)

審査料(1領域ごと)10,000円(税別)

新)審査登録料(カード、バッチ別)

カード、バッチ 各2,000円(税別)

#### ・書類申請

1領域 12,000円(税別)

2領域 14,000円(税別)

3領域 16,000円(税別)

#### ・WEB申請

領域数に係わらず 9,000円(税別)

※更新申請において、新しくWEB申請が可能となり、手続きが簡単で申請料も安くなりますのでご利用ください。

#### 2. 更新基準

第8条(実務実績の件数)

旧)5年間の実務実績が3件以上

新)削除

※実務実績の審査は省略され、CPD単位(5年間:60単位以上)のみの審査となります。来年度の更新者には、更新案内が届きますので、CPD単位を確認の上、積極的な更新をお願い致します。(更新受付H27.1/5~1/31まで)



第3回総務委員会

## 委員会報告

### 情報委員会

委員長 神田 光英 (十勝支部)



6月23日に第2回目の委員会を開催しました。情報委員会では初のWEB会議となり、多少のトラブルはあったものの無事終了しました。ちょっとした会議に回数を重ねて慣れていかなければなりません。改めて、WEB会議でのコミュニケーションの難しさを痛感しました。

#### □議題1 全道大会(旭川大会)について

1. 情報委員会では、担当分科会を開催せず、当日に号外を発行する。
2. 各分科会の担当者を決め、それぞれの分科会に参加し、見て、聞いて、記事にする。
3. 前日の青年サミットについても同様とする。
4. 号外の規格は「北海道建築士」の形式(A4版、4ページ、2段組み、24字×41行×2段)とする。実際はA3判裏表、カラー、2つ折りとし、本文の字体は明朝体10.5ポイントとする。
5. 当日は「編集局」設置し、各担当に割り当てられた紙面の中で作成し、懇親会場で配布する。
6. 限られた時間内での作成となるので、事前に情報収集して準備しておく。

#### □議題2 会員作品発表について

1. 例年、会誌には案内を載せていますが、なかなか周知されていない。今年は別に作品展チラシを配布したが、現時点での応募数は1作品である。最低3作品掲載したい。結果、皆様の協力のもと6作品の応募となりました。ご協力ありがとうございました。(今月号P2-3に掲載しています。)

#### □議題3 次回委員会について

9月上旬にWEB会議を開催予定

予算の関係上、コストの削減の為、WEB会議が主流になって行くのでしょうか。情報委員会でも会誌を通じて、会員の増強と言う難題に何か工夫をして行かなければならないと思います。

委員会メンバーは毎月発行の会誌の校正をこつこつと作業しています。皆様に待ち遠しいと思ってもらえる会誌となるよう努力していきます。

多くのご意見・ご要望をお寄せいただきますよう、よろしくお願い致します。

## 青年委員会

### 「青年委員として上半期の活動を終えて」 楽しむことから始めてみよう

青年委員会委員

鈴木 光彦 (紋別支部)

平成26年・27年の北海道建築士会青年委員を務めさせていただいている紋別支部の鈴木です。今期の本部青年委員は前期から2名減の10名で活動しております。

私は、北海道建築士会に入会して4年程になります。本部青年委員になるまでは、ほとんど委員会活動は参加していませんでしたが、来年、当支部で全道大会を行うこともあり、本部青年委員になる機会をいただきました。まさか私が本部青年委員になるとは考えてもいませんでしたが、建築士会の活動目的とは何なのかを考えながら、まずは、楽しむことから始めてみようと思いました。

年初めに本部青年委員会が行われ、今年1年間のスケジュール等の確認、各イベントの担当が割り振られました。



「全道青年委員会連絡会議」では、事業方針、事業計画、そして研修会として、セミナー、ワークショップが行われました。ワークショップでは、「建築産業界の問題点共有とその解決」といったテーマで、あらゆる職域の方々の意見交換がされましたが、数ある問題点の中で「若手の人材不足」が一番印象に残りました。この問題は、どの職域でも共通するものでした。今後、建築の魅力をしっかり伝えていくことが必要であ

り、それが建築士会の会員増強にも繋がっていくことだと感じました。



「青年建築士の集い」では、十勝のばんえい競馬を題材に、歴史を学び施設見学の後、帯広競馬場を含めた周辺施設を開発するといった提案ワークショップが行われ、様々な提案が発表されました。初となるテーブルマスターを任され、話をまとめていく作業に翻弄されましたが、グループ内の皆さんの活発な意見、提案力に助けられ無事成果品をまとめることができました。



「建築のお仕事体験イベント」は、建築士(会)をPRするとともに、お仕事体験により、子供たちに少しでも建築のお仕事に興味を持ってもらうことを目的として、新さっぽろサンピアザにて2日間に渡り開催しました。今年で3年目となるイベントであり、たくさんの子供たちと会話をし、作



業を行いながら建築の面白さを知ってもらえる良いイベントだと思います。親子連れでの参加も多かったため、子供だけではなく、大人の方々にもイベントの目的である建築士(会)のPRができたのではないかと感じています。参加した子供たちの中から、将来の建築士が誕生することが楽しみです。



このように、半年程度の活動ではありますが、イベント等をこなすたびに、研修会、施設見学等、様々な経験で知識を深めることができ、そして、ワークショップを通し、たくさんの方々とコミュニケーションが図れることがとても有意義でした。

青年委員会活動の事業方針である「①社会貢献、②スキルアップ、③仲間づくり」という基本活動を再確認したところです。

会員の中で、今までイベント等に参加されたことのない方がいましたら、是非これからのイベント等に参加してみてください。建築という同じ共通点をもった方々「仲間」との意見・情報交換は、間違いなく自分にとってプラスとなります。まずは「仲間」とのコミュニケーションを楽しむことから始めてみてはいかがでしょうか。

よろしくお願  
います。

北見支部

事務局員

渡邊 啓慈



今年度より、北海道建築士会北見支部の事務局員となり、色々わからないことが多く、勉強の日々を送っています。

以前は、青年部の役員として活動を行ってきました。

全道大会北見開催における青年サミットをはじめ、青年建築士の集い、道東ブロック協議会などの参加、開催や、青年部活動として、ヴォーリズ建築であるピアソン記念館の復元を目的とした模型作成、ビールパーティーの開催、ものづくり体験（陶芸体験）、こどもの日の集いの参加など、色々なことを体験させていただきました。

その中でも、道東ブロック協議会での他支部との交流が、自分にとって、とても有意義で貴重な経験となりました。

これらの活動において、色々な方々のご協力をいただいたとともに、交流を深められたと思います。また、他支部の方々にも、大変よくしていただき、とても感謝しております。

青年部としての活動も、あと3年となりましたが、そちらの方も楽しく活動を行えればと思っています。

この体験をもとに、事務局として、建築士としての活動を頑張っていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。



ピアソン記念館の模型

ビアパーティに  
500名参加！

留萌支部

事務局長

舩田 彰



各支部の皆様、建築士会での活躍本当にご苦労様です。留萌支部の近況の活動を報告いたします。

現在、留萌支部の会員数は68名過去において≒130名いた会員数は、53%になってしまいました。留萌支部は、留萌・羽幌・北部の3分会から構成されていたものを留萌支部一本化として残存会員で活動しているところです。近年の会議のたびに増員の話が出てきますが管内における建設業の縮小等に、とれない非常に厳しい現状です。

その中、例年の事業である建築の日「チャリティビアパーティ」を7月2日≒500名の参加者とともに開催し、売上金の一部を4団体に寄贈いたしました。



この参加者数ここ近年にない数となり、会員の励みとなりました。減少した会員ではありますが、今を底に未来に向け明るいさざしと思っています。

今年は、旭川支部で全道大会が開催されます。留萌支部も数少ない青年建築士と共に建築士の資質を見直し信頼のできる建築士として活動していかなければと思います。

未来のある建築士会そして、地域にかかわる建築士としてこれからも頑張っていきたいと思っています。

各支部の皆様も一緒に頑張りましょう。

毎年恒例！  
楽市楽座

斜里支部

青年部長

中花 繁昌



今年も参加する「楽市楽座」のイベント。斜里町の中心市街地を盛り上げるイベントに斜里支部が参通して建築士会を知ってもらおうと思い、ほぼ開催当初から毎回参加しています。

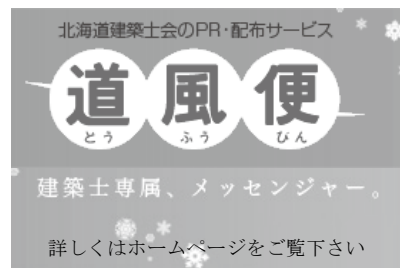


イベントの様子

斜里町の食材を使った食べ物の販売、ステージ上でのバンド演奏等が行われるイベントで斜里支部のメンバーも楽しみにしてるイベントです。

斜里支部では毎年恒例のタコ焼きそばを販売しておりますが、前日の仕込みからメンバー一丸となり準備をしております。イベント当日も我々建築士会のブースは、毎回完売するのですが、前日から引きつづきメンバー一丸となり(?)自分たちの打ち上げの飲食でマイナス決算になってしまいます。斜里支部のイベントの参加の目的は【建築士会を知ってもらう】なので良しとします(^^)。

毎年恒例の「楽市楽座」なのですが町でも定着し斜里支部メンバーでも少数精鋭ながら一致団結できる場として定着しております。



## CPD認定プログラム(8月認定)

- ◆第39回(一社)北海道建築士会全道大会青年サミット  
《日程及び会場》9月26日(金) 13:30~17:30  
旭川市市民活動センター CoCoDe (旭川市)  
《単位数》4単位
- ◆第39回(一社)北海道建築士会全道大会分科会  
《日程及び会場》9月27日(土) 12:30~14:30  
ロワジュールホテル(旭川市)  
《単位数》各2単位
- ◆第39回(一社)北海道建築士会全道大会基調講演  
《日程及び会場》9月27日(土) 16:50~17:50  
旭川市公会堂(旭川市)  
《単位数》1単位  
《上記大会に関する問合せ先》  
(一社)北海道建築士会 TEL 011-251-6076
- ◆2014年女性建築士の集い in 旭川  
《日程及び会場》9月28日(日) 10:20~12:30  
旭川市神楽公民館(旭川市)  
《単位数》2単位  
《問合せ先》(一社)北海道建築士会  
TEL 011-251-6076
- ◆震災建築物応急危険度判定机上訓練  
《日程及び会場》9月6日(土) 14:00~17:00  
ソネビル(帯広市)  
《単位数》3単位  
《問合せ先》(一社)北海道建築士会  
TEL 011-251-6076
- ◆「建築士による家庭科住教育出張講座」  
北海道平取高等学校  
《日程及び会場》9月9日(火) 10:55~12:45  
北海道平取高等学校(平取町)  
《単位数》2単位  
《問合せ先》(一社)北海道建築士会  
TEL 011-251-6076
- ◆北海道庁本庁舎 耐震改修事業見学会  
《日程及び会場》9月12日(金) 13:30~15:00他  
北海道庁本庁舎(札幌市)  
《単位数》2単位  
《問合せ先》(一社)北海道建築士会  
TEL 011-251-6076
- ◆第4回まちづくりフォーラム「ハツキタフォーラム」  
《日程及び会場》9月14日(日) 13:30~16:30  
発寒北商店街(札幌市)  
《単位数》3単位  
《問合せ先》(一社)北海道建築士会  
TEL 011-251-6076
- ◆平成26年度北海道開発局営繕部工事安全連絡会議  
《日程及び会場》9月26日(金) 13:10~16:45  
札幌第1合同庁舎(札幌市)  
《単位数》3単位  
《問合せ先》北海道開発局営繕部  
TEL 011-709-2311(内5790)

## 女性委員会からのお知らせ

### 2014年女性建築士の集い in 旭川 君の椅子プロジェクト代表 磯田憲一氏講演会 いのち 「生命ことほぐ」

- 開催日: 9月28日(日) (第39回全道大会の翌日)  
受付: 10:00~  
講演: 10:20~12:35  
昼食会: 13:00~(希望者のみ)  
会場: 旭川市神楽公民館  
旭川市神楽3条6丁目1番12号  
(参加費無料・昼食は実費)  
申込方法: ①参加者氏名 ②所属支部  
③連絡先(TEL・メールアドレス)  
④移動手段の有無 ⑤昼食会参加の有無  
を添えて下記のFAXかメールでお申込み下さい。

※ホームページより申込用紙がダウンロードできます。  
※一般の方も参加できます。

北海道建築士会事務局(岡田)  
FAX: 011-222-0924 メール: okada@h-ab.com  
締切り: 9月10日(水)

## まちづくり委員会からのお知らせ

### 第4回まちづくりフォーラム 「ハツキタフォーラム」

各地のまちづくり活動推進のきっかけづくりとして活動してきた「まちづくりフォーラム」も今年で4回目となります。今年も、下記のとおり札幌市で開催しますので、ぜひご参加ください。

開催日時: 9月14日(日) 13:30~16:30

集合場所・時間: JR発寒中央駅 13:30

プログラム:

まちあるき・施設見学 13:30~14:20

フォーラム 14:30~16:30

テーマ 発寒北商店街(ハツキタ)の取組み

「札幌でいちばん住みやすいまちへ」

—商店街が地域コミュニティの担い手になる—

会場: コミュニティ施設「にこびあ」

札幌市西区発寒11条4丁目18-1

申込方法: ①参加者氏名 ②所属支部

③連絡先(TEL・メールアドレス)

を添えて下記FAXかメールにて申込下さい。

(一社)北海道建築士会(浦上)

FAX: 011-222-0924 メール: urakami@h-ab.com

締切り: 9月12日(金)

※詳細は、ホームページをご覧ください。

## 編集後記

朝夕の風は、涼しくなり秋の気配が近づいてきましたが、秋晴れが気持ちの良い日が多くなりました。情報委員会 新人の鈴木です。今月は「子供たちに建築士の魅力をアピール!」と題しまして、我々建築士が、もっと子供たちに夢や憧れを抱いていただけるよう、これからの未来の建築士を育てるうえでも、共感できる内容となっております。また、「平成26年度応急危険度判定認定講習会」のご案内があります。近年、天候不順等による災害も増えておりますので、会員様の積極的なご参加をお願いします。 情報委員会 鈴木雅人

情報委員会委員長/神田 光英  
副委員長/斎藤 勝哉・早川 陽子・森 勝利  
委員/高松 徹・熊谷 智・柳山美保子  
鈴木 雅人

## 北海道建築士 No.205号

印刷 平成26年8月/発行 平成26年9月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会  
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地  
大五ビル  
電話 (011) 251-6076番  
URL <http://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎  
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目  
電話 (011) 811-7151番